

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	143.72
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	143.62	1.1110	159.49	1.3348	0.6833
SYD-NY High	144.68	1.1181	161.07	1.3415	0.6893
SYD-NY Low	143.11	1.1104	159.25	1.3332	0.6815
NY 5:00 PM	143.23	1.1181	159.96	1.3413	0.6892
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	42,208.22	83.57	日本2年債	0.3400%	▲0.0500%
NASDAQ	18,074.52	100.25	日本10年債	0.8100%	▲0.0500%
S&P	5,732.93	14.36	米国2年債	3.5390%	▲0.0456%
日経平均	37,940.59	216.68	米国5年債	3.4709%	▲0.0347%
TOPIX	2,656.73	14.38	米国10年債	3.7309%	▲0.0190%
シカゴ日経先物	38,235.00	▲ 30.00	独10年債	2.1350%	▲0.0385%
ロンドンFT	8,282.76	23.05	英10年債	3.9395%	0.0200%
DAX	18,996.63	149.84	豪10年債	3.9580%	▲0.0080%
ハンセン指数	19,000.56	753.45	USDJPY 1M Vol	11.64%	0.03%
上海総合	2,863.13	114.21	USDJPY 3M Vol	11.44%	▲0.05%
NY金	2,677.00	24.50	USDJPY 6M Vol	10.54%	▲0.12%
WTI	71.56	1.19	USDJPY 1M 25RR	▲1.05%	Yen Call Over
CRB指数	287.59	3.46	EURJPY 3M Vol	10.35%	▲0.06%
ドルインデックス	100.47	▲ 0.39	EURJPY 6M Vol	9.81%	▲0.10%

東京	東京時間のドル円は143.62レベルでオープン。午前中は揉み合いの動きになるも、午後の植田日銀総裁が講演で物価上振れリスクが減少したとの認識を示し、日銀が利上げを急がない姿勢が改めて確認されたことでドル円は上昇。144.27レベルで海外市場へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、144.27レベルでオープン。立ち上がり堅調な欧州株を横目に144.68円まで上昇するも、全般的にドル売りの地合いに、結局144.00レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1105レベルでオープン。独Ifo期待指数がやや予想を下回るもドル売り地合いで影響は限定的に、1.1130レベルでNYに渡った。なお本日ハンガリー中銀が予想通り政策金利を0.25%ポイント引き下げた。通貨フォロの反応は限定的だった。
ニューヨーク	海外市場のドル円は143円台半ばでスタート。中国人民銀行の景気刺激策の発表を受け、アジア株の堅調な展開を背景とした円売りが先行し、144.68まで上昇。その後は上値が抑えられ、144.00レベルでNYオープン。午前中は144.20まで戻す場面も見られたが、続いて発表された米9月コンファレンスボード消費者信頼感指数が予想を下回ると、市場はドル売りで反応し、143.40付近まで下落。午後米金利が低水準で推移する動きが重しとなり、終盤に掛けては143.11まで値を下げ、143.23レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.11台前半でスタート。1.1146まで上昇する場面もあったが、続いて発表された独9月IFO企業景況感指数が予想を下回った事を受け伸び悩み、1.1130レベルでNYオープン。午前中は先述の予想より弱い米9月コンファレンスボード消費者信頼感指数の結果を受けたドル売りを背景に、1.1160付近まで上昇。午後米ドル売りの流れが続く中、1.1181まで上値を伸ばし、そのままクローズ。

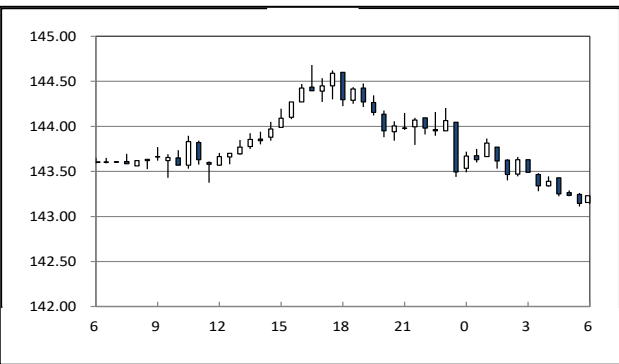
【昨日の指標等】

Date	Time	豪	独	米	米	Event	結果	予想
9月24日	13:30	豪				RBAキャッシュレートの発表	24-Sep 4.35%	4.35%
	17:00	独				IFO企業景況感指数/現況/期待指数	9月 85.4/84.4/86.3	86.0/86.0/86.4
	22:00	米				ボウマンECB理事講演	「慎重なペースで利下げを行うべき」	
	23:00	米				コンファレンスボード消費者信頼感	9月 98.7	104

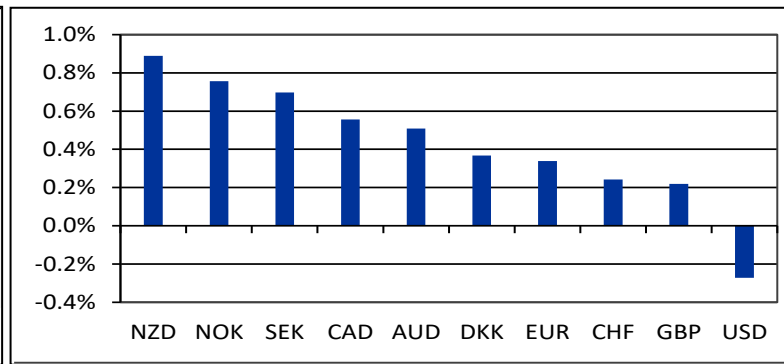
【本日の予定】

Date	Time	豪	豪	米	Event	予想	前回
9月25日	10:30	豪			CPI(前年比)	8月 2.7%	3.5%
	10:30	豪			CPIトリム平均値(前年比)	8月 -	3.8%
	23:00	米			新築住宅販売件数	8月 700k	739k

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	142.50-143.50	1.1140-1.1240	159.00-161.00

【マーケットインプレッション】

依然ドル円相場の主材料は日米金利差の行方で変わらない。昨日海外市場でも米消費者信頼感指数の予想比悪化を受け米金利は低下し、ドル円は143円前半まで戻す円高推移となった。日米政治イベントの不透明さも日米金利差の見通しを困難にする。植田日銀総裁は昨日も次の利上げまで「時間的余裕はある」と慎重な姿勢を見せ市場に手がかりを与えない。本日は昨日景気刺激策を発表した中国元人民元の動向に注目したい。人民元高ドル安が続けばドル円でもドル安に繋がる可能性がある。ただ先週ドル円は週足一目均衡表の雲下抜けに失敗した。この大きな抵抗を抜け切るには材料不足であろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。